



看護支援部・総合室管理部ニュース

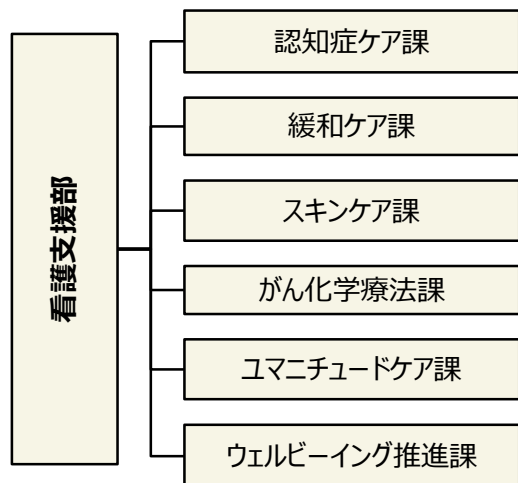


2026年6月号（第1号）

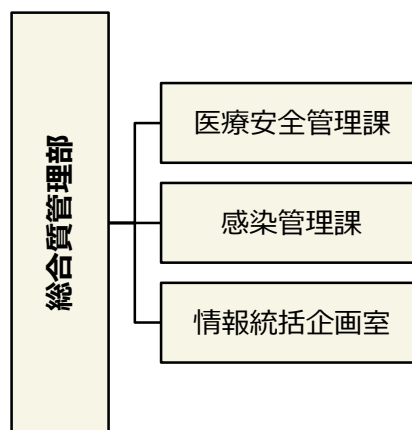
今月は創刊号です

以前の総合室管理部（TQM：Total Quality Management 部）は2023年4月に設置され、医療安全管理課、感染管理課、スキンケア課、がん化学療法課、認知症ケア課、緩和ケア課として活動してきました。また、その活動内容をTQMニュースとして発信してきました。今回の病院組織改編（2026年4月）で、看護支援部と総合室管理部へ分割されました。以下が組織図です。

（看護支援部）



（総合室管理部）



看護支援部は、専門看護師・認定看護師や看護管理者の経験者などが持つ高度な専門知識と実践力を集約し、患者さん・ご家族・医療スタッフを支える部署です。専門的視点から現場を支援し、病院全体の看護の質向上と、安心できる療養環境づくりを目的としています。あまり聞きなれないユマニチュードケア課やウェルビーイング推進課などが配置されていますが、今後の看護ケアや看護師のQOLにとって非常に重要な部門になってくると考えております。

総合室管理部（TQM：Total Quality Management 部）は、2026年4月より上図のような組織になりました。医療安全管理課、感染管理課は従来通りの業務内容です。新たに新設された情報統括企画室は、医療現場における業務の合理化・効率化を推進するために設置した部門です。院内各部門の業務課題を分析し、ICTを活用したシステムの企画・構築・運用を通じて、より安全で円滑な医療提供体制の実現を目指しています。主な業務として、院内業務を支援する各種ソフトウェアの開発・実装、業務改善に向けたデジタル環境の整備、メディアコンテンツの制作などを行います。



- 左後ろから右へ
 情報統括企画室：水谷、梅田
 ユマニチュードケア課：杉本
 スキンケア課：横山
 がん化学療法課：佐藤
 緩和ケア課：新川
 ウェルビーイング推進課：牟田口
- 左前から右へ
 情報統括企画室：古賀
 医療安全管理課：福井
 感染管理課：右田
 認知症ケア課：福嶺
 看護支援部・TQM 部：本田

★今後各課より情報を発信していきます。よろしくお願い致します。（文責：看護支援部・TQM 部 部長本田）